

麻疹(はしか)の 感染事例が報告されています

感染 経路	麻疹ウイルスは感染力が強く、簡単に人から人に感染します。 麻疹の免疫が不十分な人が感染すると、高い確率で発症します。 潜伏期は1～2週間（約10日間）です。 
症状	高い熱や全身の発しん、せき、鼻水、目の充血など。 最近海外渡航歴がある、また麻疹の方と接触したあと上記のような症状がでてきた、など心当たりがあれば事前に医療機関へ連絡してから受診してください。
予防 	ワクチン接種が有効です。 母子健康手帳などで予防接種歴や麻疹にかかったことがあるか確認しましょう。 麻疹の予防接種を受けたことがない 予防接種を1回しか接種していない 予防接種したかどうか不明 早めに医療機関で相談しましょう 医療機関がわからない場合は 総合健康センター089-927-9193へ
海外 渡航	厚生労働省では、麻疹にかかった（検査で診断された）ことがない方が海外渡航される時には、あらかじめ麻疹の予防接種歴を確認し、麻疹の予防接種を2回受けていない場合、又は接種既往が不明の場合には予防接種を受けることをおすすめしています。 また、帰国後2週間は健康状態に注意しましょう。
出席 停止 期間	解熱した後、三日を経過するまで

●「麻疹」で学校を休んだ際の手続き 下記1と2を授業担当教員に提出する必要があります。

1. 「正当な理由による授業欠席申出書」: <https://forms.office.com/r/zmrG4kmAEZ>
2. 証明する参考書類の添付 病院を受診した場合、①処方された薬の説明書、②診察の領収書、③診断書（有料）のうちどれかを提出する必要があります。

